

令和 5 年 3 月 9 日
企画経営部 企画広報課
(担 当 : 瀬 田)
電話 043-227-4103

**経済活動は回復傾向が続くも、
仕入価格・燃料費・人件費等のコスト増加により業況は横ばい
インボイス制度導入に向け
具体的に準備に取り掛かっていない企業は約 5 割**

～千葉商工会議所 景気動向調査（令和 5 年 2 月）～

千葉商工会議所では、会員情報ネットワークを活用して、地域の景気動向を四半期毎に調査しております。この度、令和 5 年 2 月調査の結果がまとまりましたので、ご案内申し上げます。

景況感を表す全産業の業況 DI は前回（11 月）調査比+0.7 ポイントとなり、経済活動の回復傾向が続くも、仕入価格・燃料費・人件費などのコスト増加により横ばいで推移しています。また、新型コロナウイルスの影響が依然として続いており、4 割強の企業に及んでいます。

インボイス制度について、「既に登録申請を行っている」と回答した企業は 7 割強に及んでいます。インボイス制度導入に向けた課題は、「発行する請求書等の様式を変更しなければならない」が 52.0%と最も多く、次いで「受け取った請求書等がインボイスの要件を満たすか確認しなければならない」が 50.3%、「仕入先が免税事業者かどうか確認しなければならない」が 48.9%と続いています。

【調査概要】

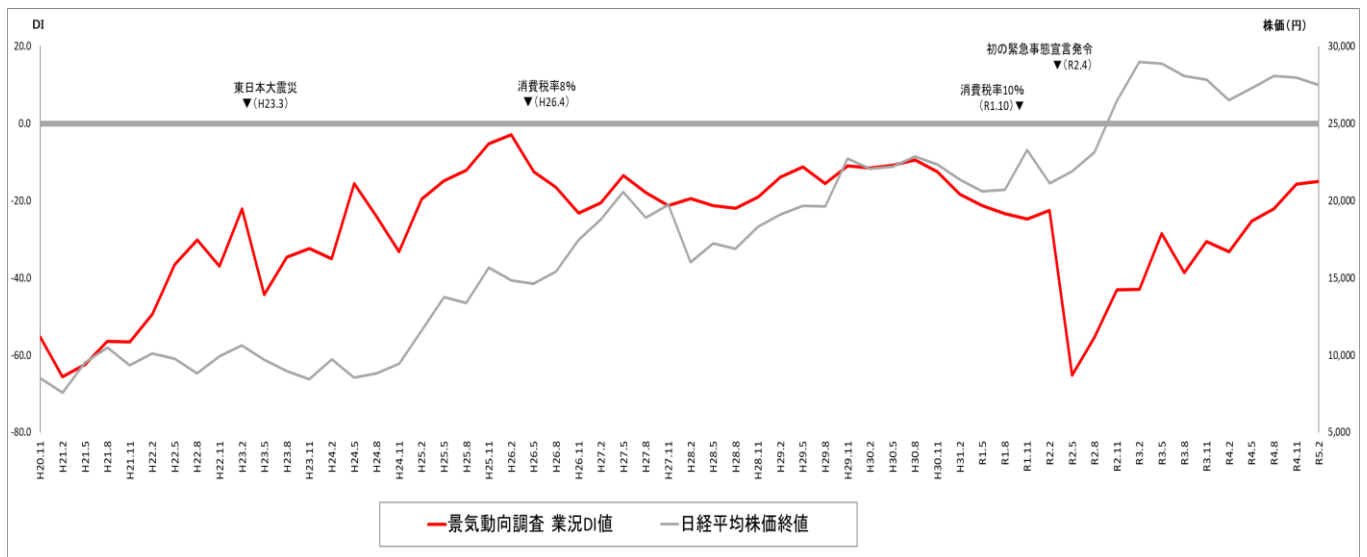
- | | |
|------------|--|
| 1. 調査期間 | 令和 5 年 2 月 1 日(水)～24 日(金) |
| 2. 調査対象 | 千葉商工会議所法人会員事業所 500 社 |
| 3. 回答数・回答率 | 365 社 73.0% |
| 4. 付帯調査テーマ | 「新型コロナウイルス感染症の影響について」
「インボイス制度について」 |

千葉商工会議所景気動向調査 (令和5年2月)

- 調査期間** 令和5年2月1日(水)～24日(金)
- 調査対象** 千葉商工会議所法人会員事業所 500社
(建設・製造・卸売・小売・サービスの5業種、各100社)
- 回答数・回答率** 365社 73.0%(建設75 製造74 卸売77 小売68 サービス71)
- 付帯調査** 「新型コロナウイルス感染症の影響について」
「インボイス制度について」
- 調査結果のポイント**
 - ▶ 業況DIは経済活動の回復傾向が続くも、仕入価格・燃料費・人件費などのコスト増加により横ばいで推移し、先行き見通しは悪化
 - ▶ インボイス制度導入に向け、具体的に準備に取り掛かっている企業は約5割

6. 全産業業況DI

(1) 全産業業況DI値および日経平均株価推移

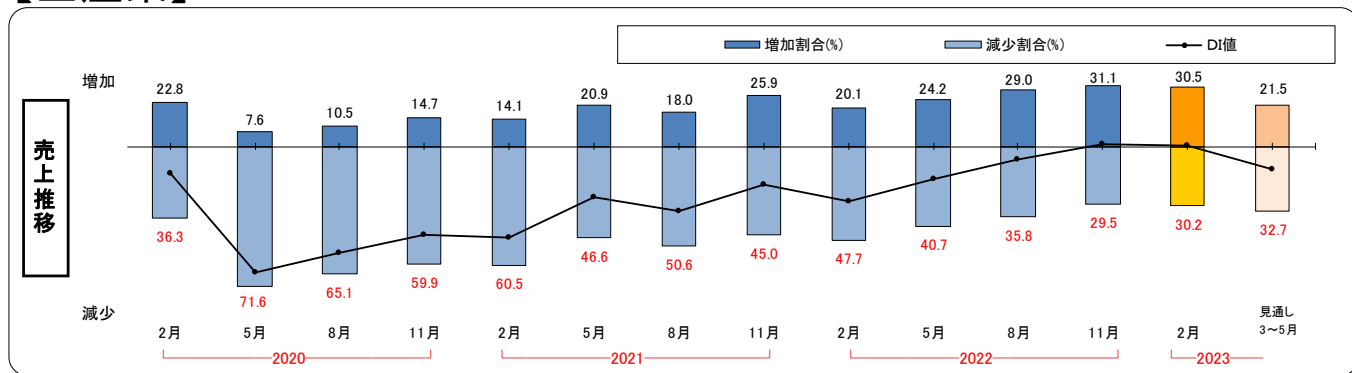
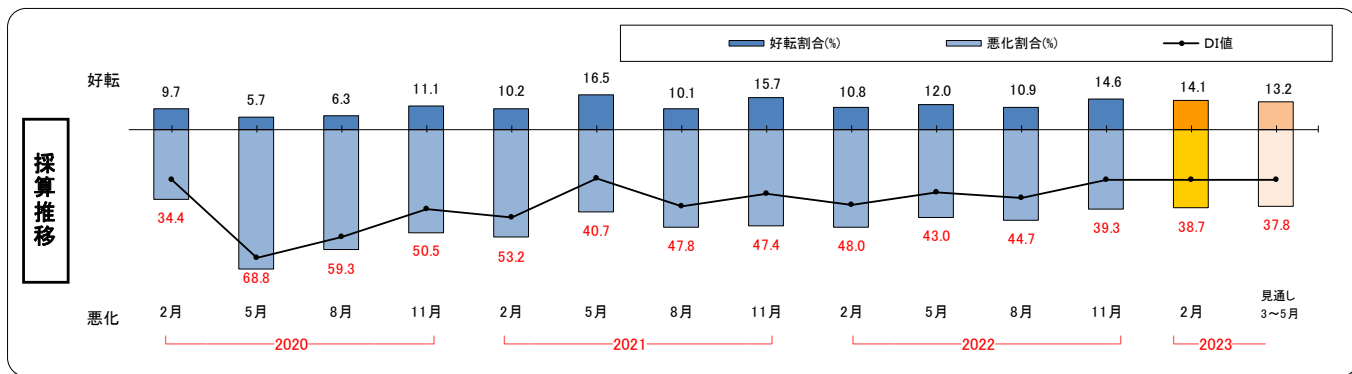
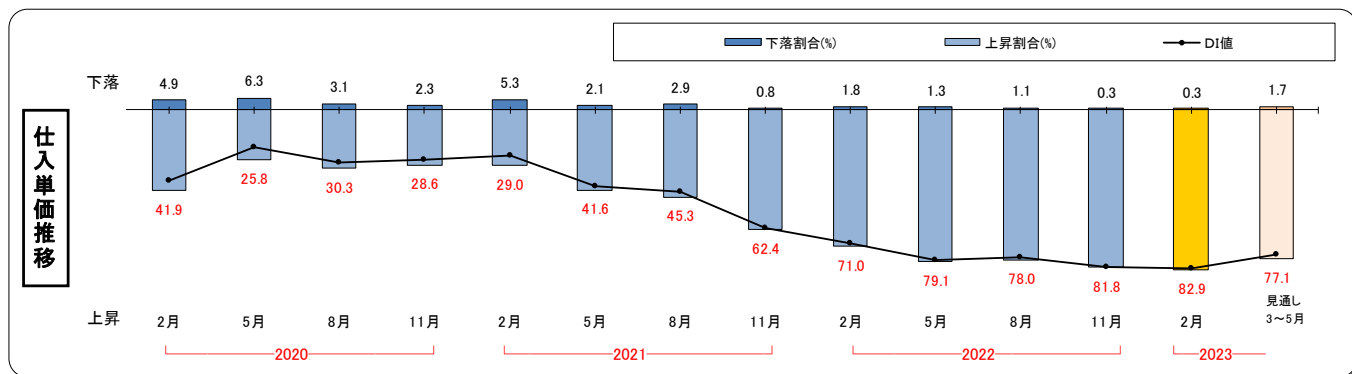
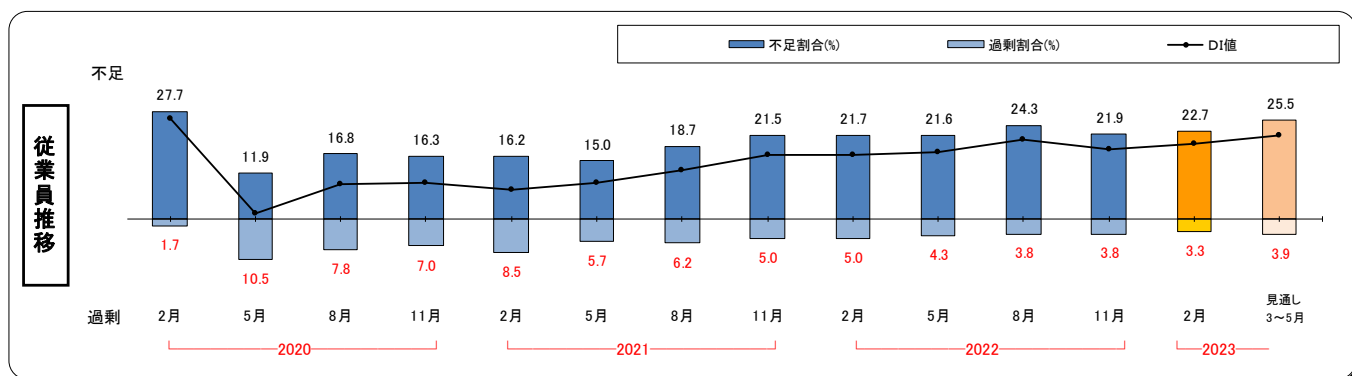
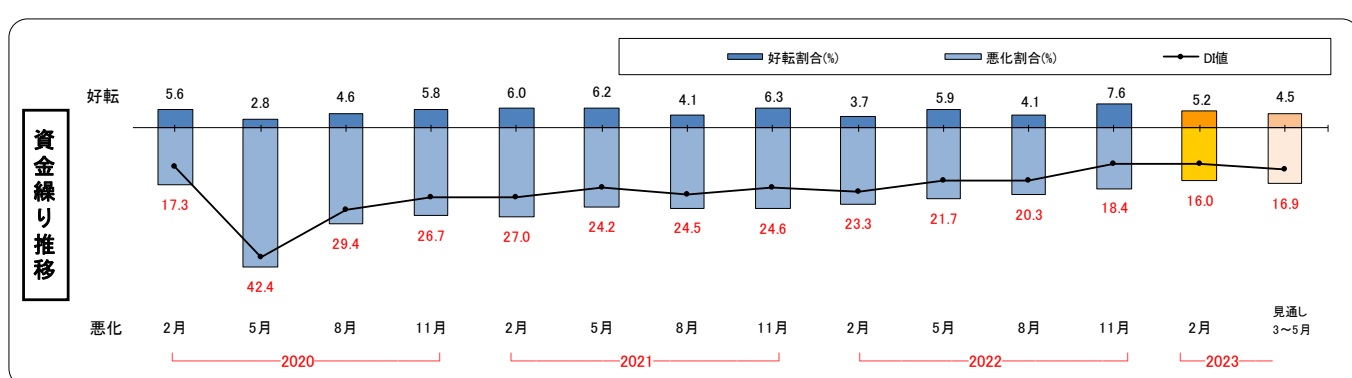


(2) 全産業業況DI値

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
2月 (前回比較)	▲15.0 (+0.7)	▲24.3 (-8.9)	▲17.8 (-3.1)	▲10.4 (+3.4)	▲20.6 (+2.1)	▲1.4 (+11.5)
3～5月 (先行き見通し)	▲18.6 (-3.6)	▲20.5 (+3.8)	▲20.0 (-2.2)	▲21.6 (-11.2)	▲17.7 (+2.9)	▲13.0 (-11.6)

7. 各 DI 値の推移

【全産業】



8. 業種別の企業の声

建設業

- ・国から賃上げを推奨されているが、中小企業、特に零細企業では難しい。大企業ばかり見て、経済の主力である中小企業・零細企業を無視するような政策を見直して欲しい。
(とび工事業)
- ・インボイス制度について準備を進めているが、知らない人が多くいるため、説明が難しい。免税業者への説明や、CM等を使って広く広報してもらいたい。(管工事業)

製造業

- ・消費税については、95%ルール廃止に始まり、複数税率の導入によって取引品目などの区分が必要となったことに加え、取引相手による区分も必要となることで業務が猥雑化し、事務負担の増加に繋がっている。(小麦粉製造業)
- ・インボイス制度について、分かりやすい説明が欲しい。(オフセット印刷業)

卸売業

- ・新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられるのは、商業者にとってプラスだが、円安によるエネルギー関連、食料品等の値上げは大問題である。(靴・履物卸売業)
- ・仕入商品の値上げに伴い、売価も上げることになり、また他の商品も値上げラッシュしているため、顧客財布の紐が堅いのを肌で感じる。今後も色々な商品が値上げされるといわれているため、会社業況は悪化するのではないかと不安。(雑貨・豆類卸売業)
- ・インボイス制度の理解が深まっていない。地域性のある商品を出してくれる方は零細企業が多いが、取引先や仕入先を失い生計が成り立たなくなる可能性があるため、零細企業ほど手厚く支援して欲しい。(食料・飲料卸売業)

小売業

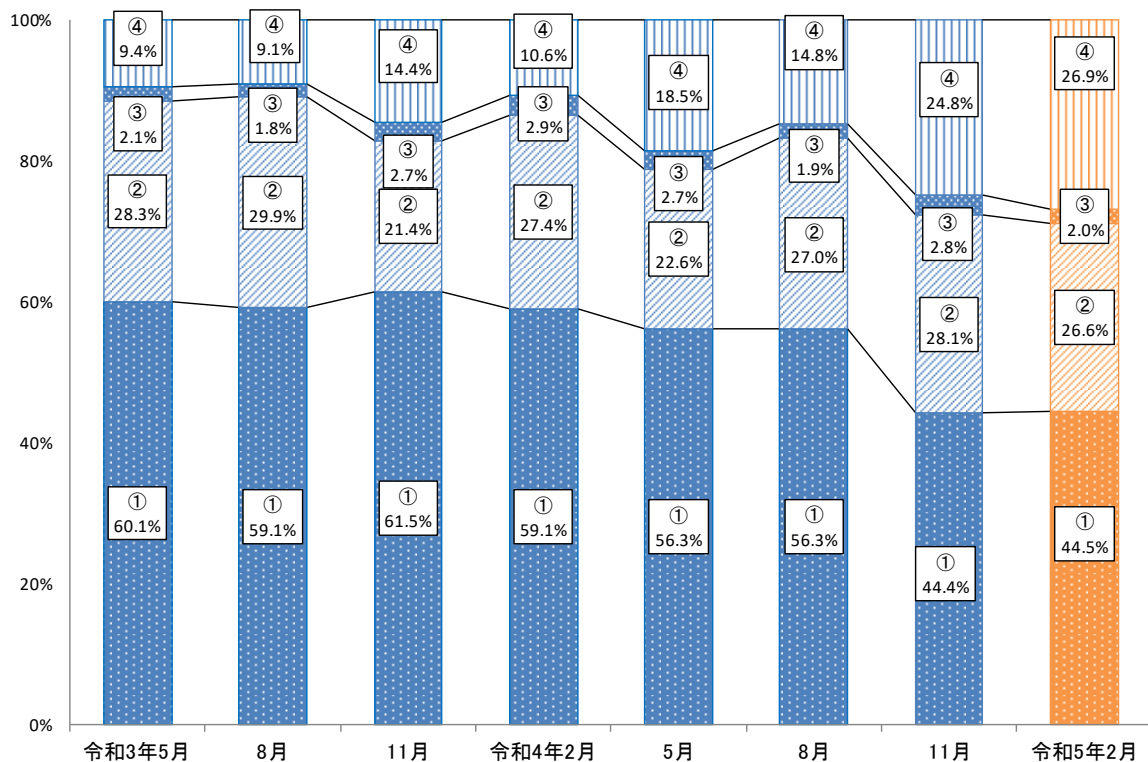
- ・新型コロナウイルス感染症の影響から脱却しつつあるが、仕入価格や経費上昇が、水を差している。旅行関係などへの支援など、特定の分野への支援に対し不公平を感じる。(各種食料品小売業)
- ・ロシアによるウクライナ侵攻の影響で原材料高騰や、光熱費、運送費など大分上がっているため、時限的でも構わないが税制優遇などの措置を講じて欲しい。(スポーツ用品小売業)

サービス業

- ・新型コロナウイルス感染症の収束報道により、売上高は増加しているが、原価、水道光熱費の上昇で昨年と比較して採算は好転していない。従業員もサービス業離れがあり、募集しても反応がない。政府による原価、水道光熱費対策を大胆に実施して貰わなければ資金繰りは好転せず、行き詰まる懸念がある。(旅館・ホテル)

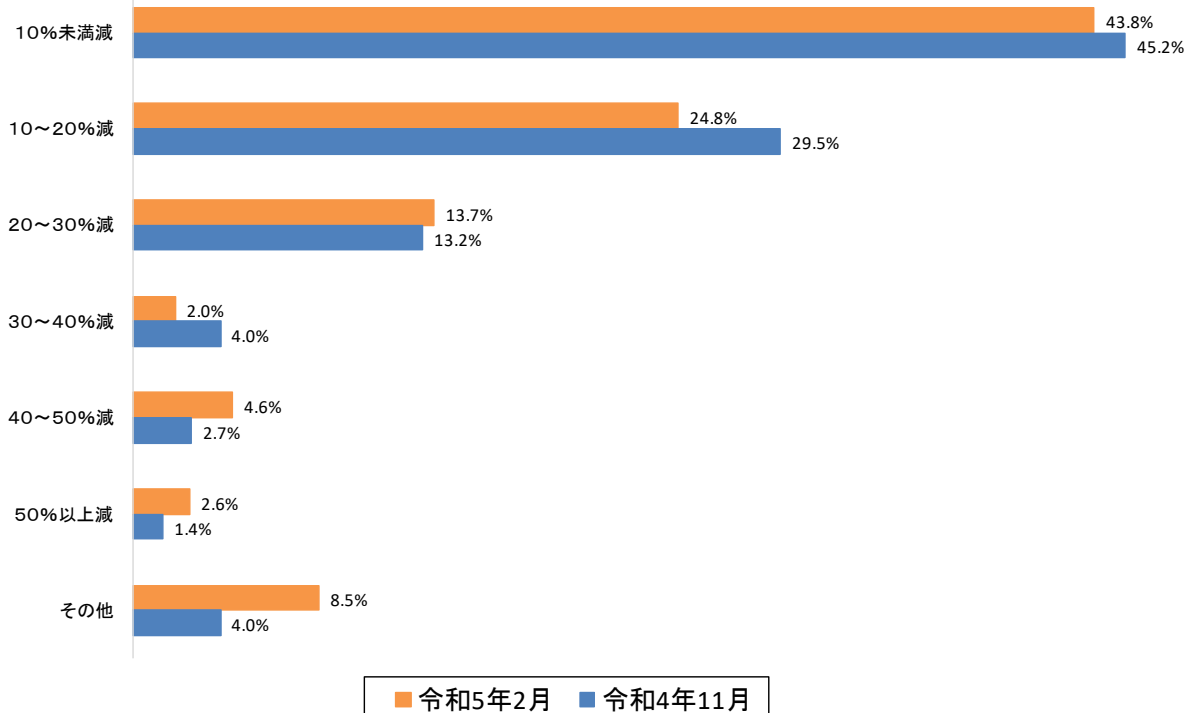
9. 付帯調査

「新型コロナウイルス感染症の影響について」 (1) 自社への影響の有無【択一】



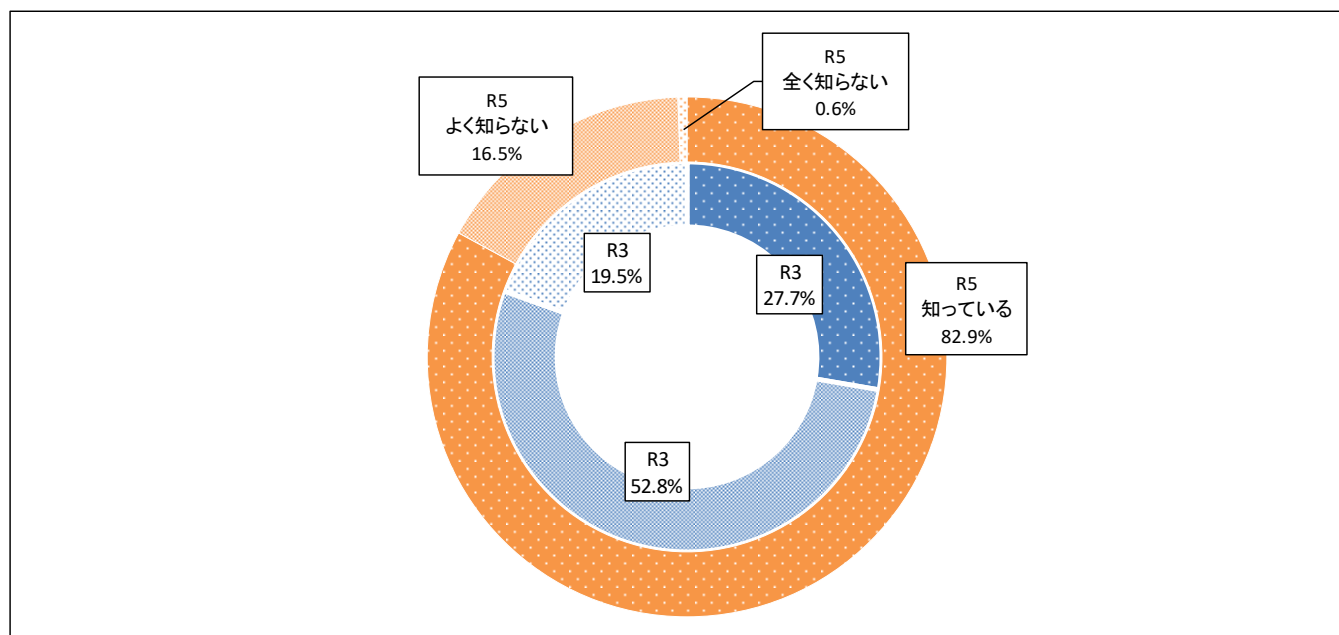
- ① マイナスの影響あり
② 現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある
③ プラスの影響あり
④ 影響は無い

(2) 「設問(1)」で「① マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った。※2月の売上の影響【択一】

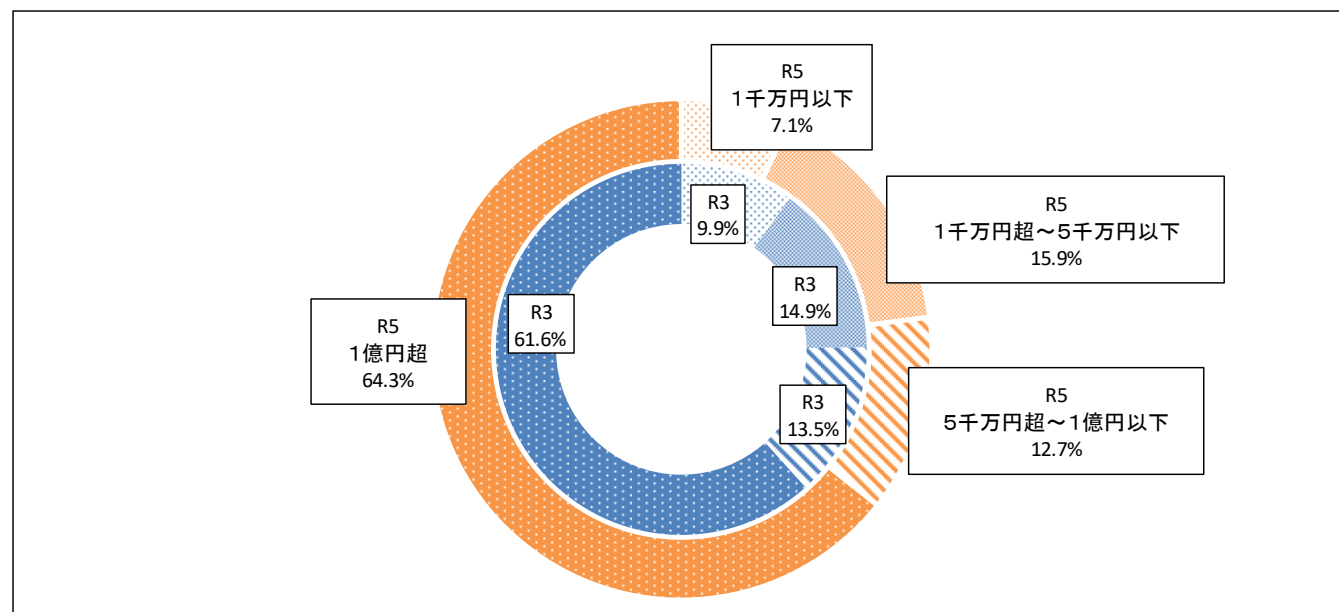


「インボイス制度について」

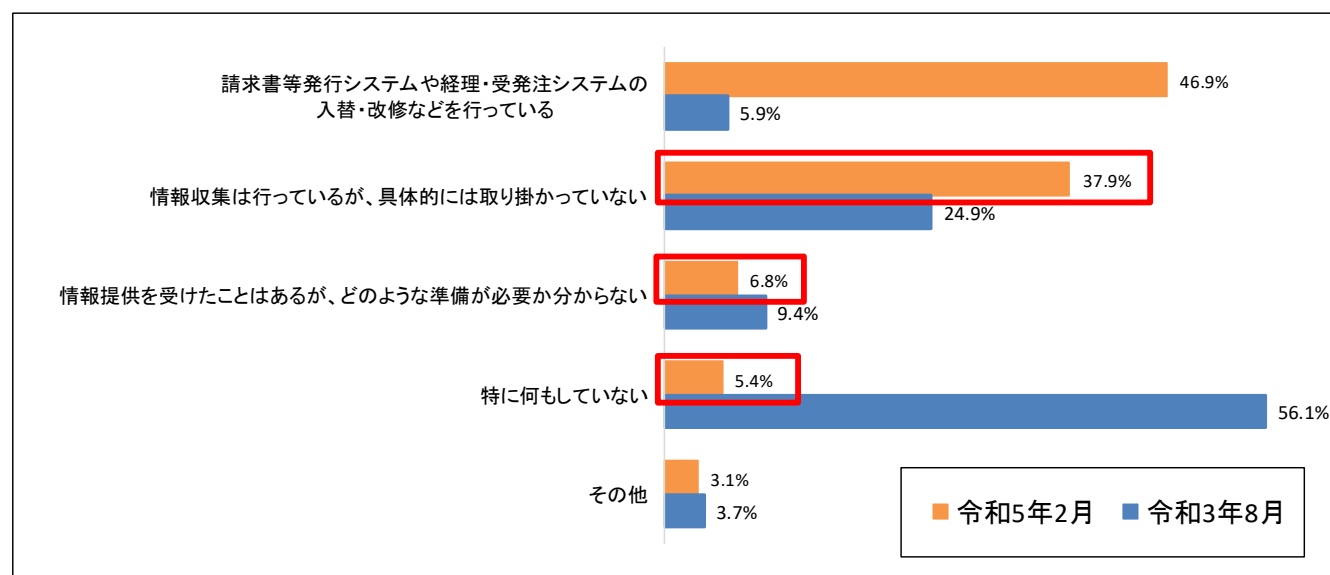
(1) インボイス制度について



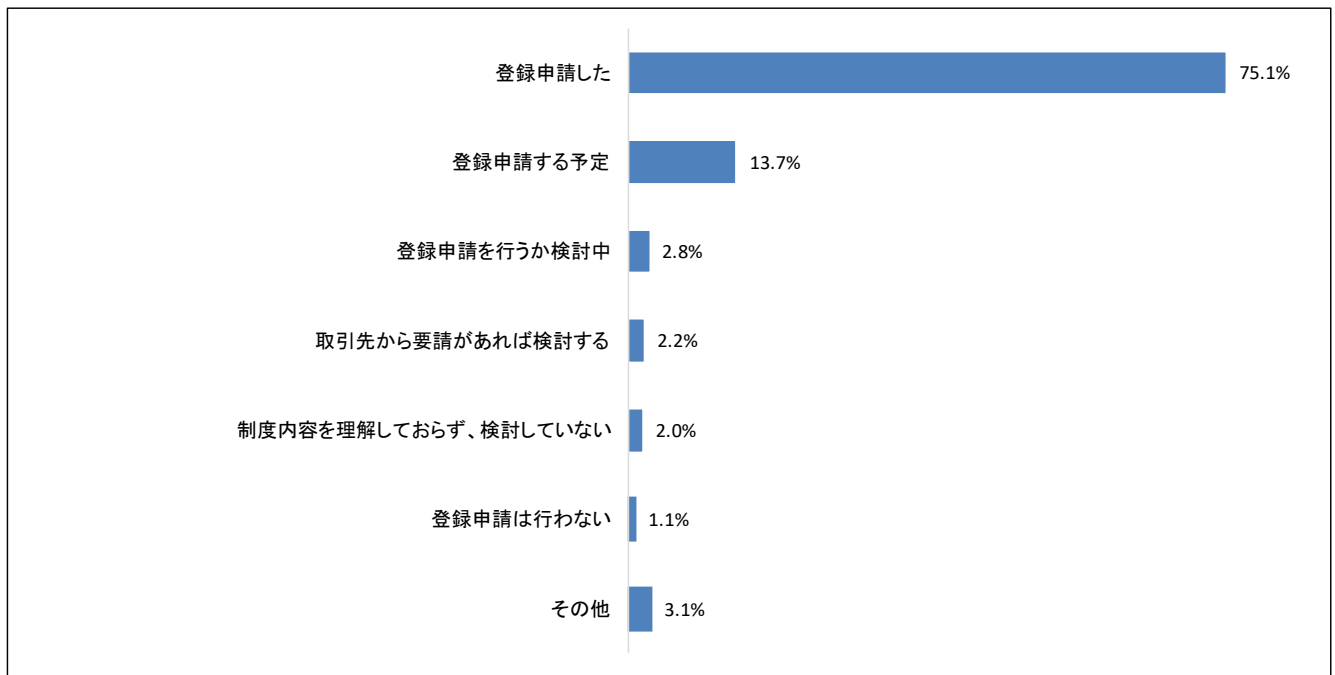
(2) 直近1年間(事業年度)の課税売上高(消費税のかかる売上高)について



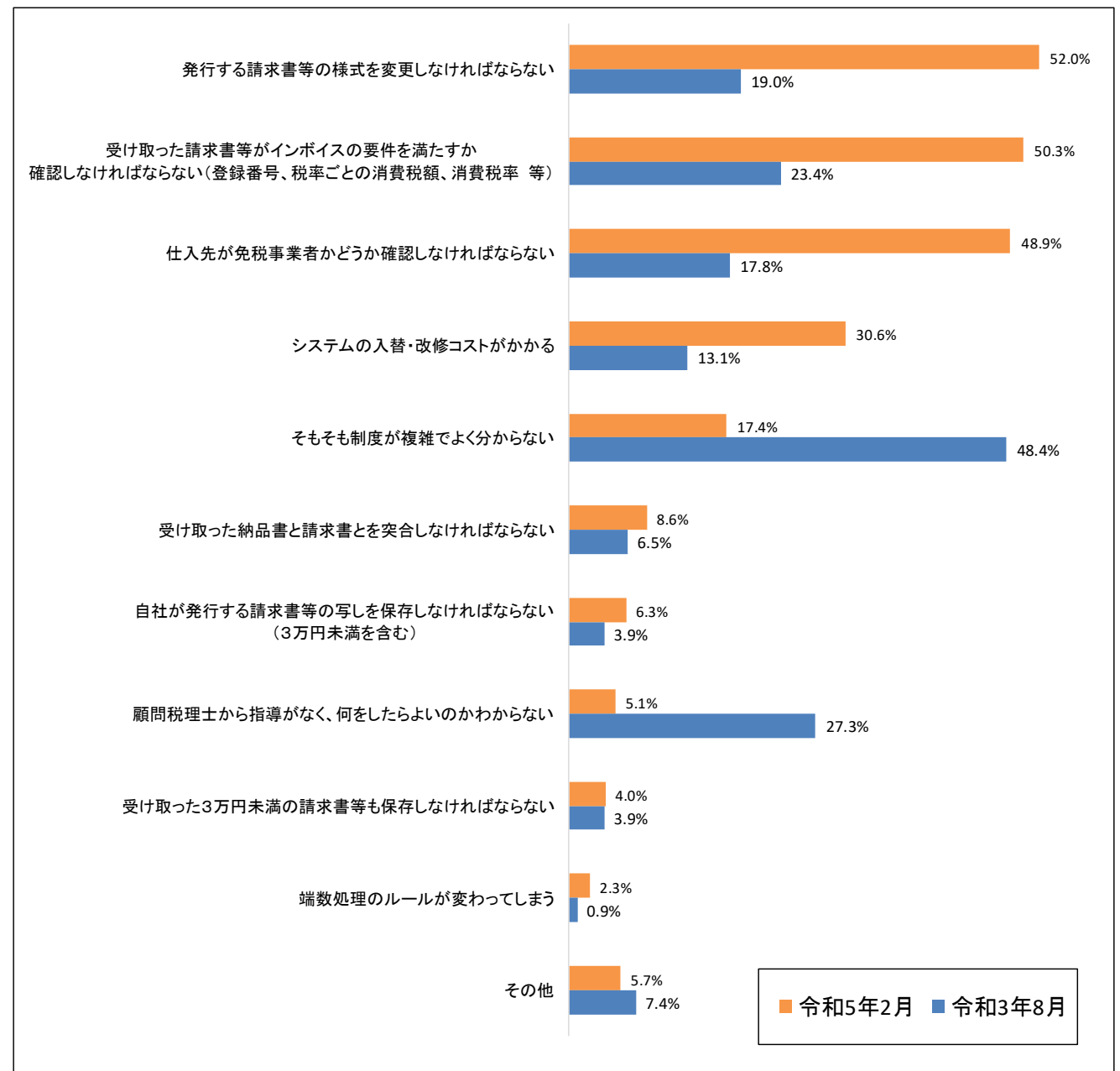
(3) インボイス制度導入に向けた貴社の準備状況について



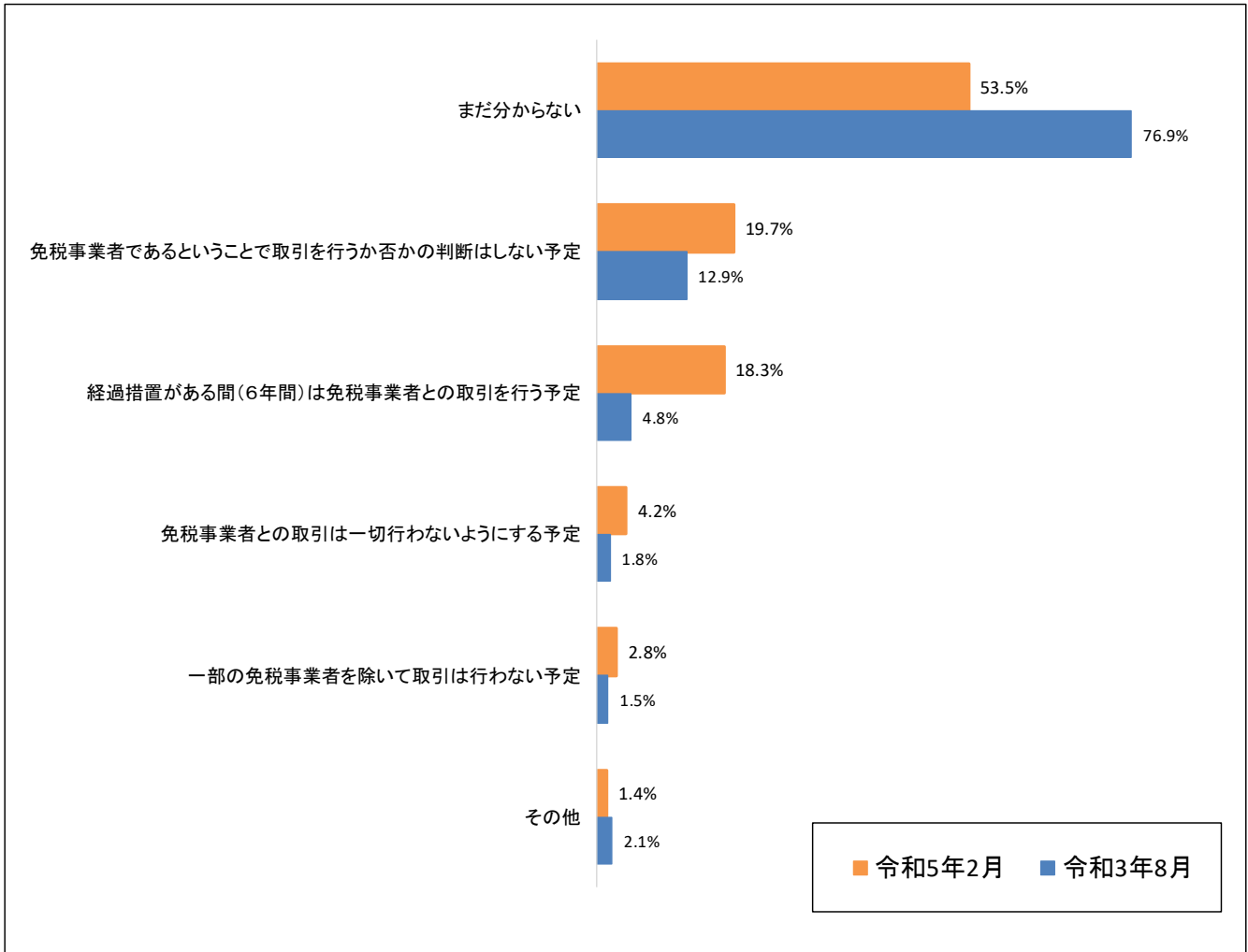
(4) インボイス制度導入に向けた貴社の登録状況について



(5) インボイス制度導入に向けた課題について【複数回答可(3つまで)】



(6)消費税の課税事業者の方にお伺いします。インボイス制度導入後、免税事業者からの仕入について



(7)インボイス制度導入について、行政や商工会議所などの支援機関に求める内容について【複数回答可】

